



インターアクトとローターアクトの提唱／共同提唱について

インターアクトとローターアクトは、未来を担う若者に投資するチャンスです。これらのプログラムを通じて、ロータリアンは、次世代のリーダーを育て、若者たちとともに社会に奉仕し、国際理解を深めることができます。各インターアクトクラブとローターアクトクラブには少なくとも1つの提唱ロータリークラブが必要とされますが、RI理事会は最近、最高3つロータリークラブが共同で提唱できるようにすることを決定しました。ただし、共同提唱ロータリークラブは同じ地区に属している必要があります。

提唱／共同提唱ロータリークラブの責務

単独の場合も、共同の場合も、提唱クラブの責務は同じです。ただし、共同で提唱する場合は、責務をどのように分担するかを決めておきましょう。

提唱ロータリークラブの責務：

- インターアクター／ローターアクターの指導役、相談役となる。
- インターアクター／ローターアクターをロータリークラブの例会に招く。
- 一緒に奉仕活動をする。
- ロータリークラブ会員がインターアクター／ローターアクターに1対1の個人指導を行う（メンタリング）。
- ロータリーの行事や会合にインターアクター／ローターアクターにも出席してもらう。
- ロータリーのほかの青少年プログラムを紹介し、参加を勧める。
- （学校を基盤とするクラブの場合）高校や大学の校則や方針を全面的に尊重する。

ローターアクターにとって、ロータリアンによる指導・支援は以下のようなメリットがあります：

- ロータリアンから職業や就職に関するアドバイスが得られる。
- ローターアクト役員が地区研修やRYLAプログラムに参加する費用をロータリアンに援助してもらえる。
- 国や地域でのローターアクト会議、（国際大会に付随する）ローターアクト大会前会議など、多地区または国際的な交流ができる。
- 地元や海外でのボランティア活動に参加できる。

インターアクトクラブの場合、提唱クラブの会員がインターアクトクラブの例会に出席したり、会計記録を確認するなど、ロータリアンによるきめ細やかな監督と指導が必要とされます。一番大切なのは、インターアクターが安全に活動できる環境をつくることです。インターアクターは未成年であるため、提唱クラブの会員は以下を行う必要があります。

- [ロータリー章典](#)に記載された青少年保護の方針に従う。

- 保護者が同伴しない状況でインターアクターと長時間接するすべての成人（付添い人など）は、慎重に人選する。
- 例会、活動、ボランティア奉仕は、必ず成人が監督する。
- インターネット会議など、オンラインでの青少年の活動について国や自治体が発行しているガイドラインに従う。
- 危険を伴う活動（電動工具の使用、重い資材運び、屋外活動など）では、事前に危機管理の対策を整えておく。
- 海外に旅行する場合、ロータリーの[青少年旅行方針](#)に従う。

共同提唱のメリット

- もっと多くのロータリアンが青少年プログラムにかかわることができる。
- 世代間の交流と協力がさらに広がる。
- 複数のクラブが責務を分担することにより、1クラブにかかる負担が軽減される。
- クラブの枠を超えたロータリアンのネットワークが広がり、新たな友情が培われる。

既存のインターアクト／ローターアクトクラブの共同提唱クラブとなるには

1. ロータリーウェブサイト（Rotary.org）から見ることもできる[クラブ提唱組織のリスト](#)で、地元が存在するインターアクトクラブまたはローターアクトクラブを調べる。
2. そのインターアクト／ローターアクトクラブの提唱ロータリークラブに連絡し、共同での提唱に関心があるかどうか尋ねる。共同提唱の可能性がある場合は、責務をどう分担できるかを話し合う。また、共同提唱のメリットを、例を挙げて説明する。
3. インターアクト／ローターアクトクラブの現会長、全提唱ロータリークラブ会長、地区ガバナーが[提唱（スポンサー）ロータリークラブ変更書式](#)
4. 記入した提唱ロータリークラブ変更書式を interact@rotary.org（インターアクトの場合）または rotaract@rotary.org（ローターアクトの場合）に送付する。

新しいインターアクト／ローターアクトクラブの共同提唱クラブとなるには

「インターアクト／ローターアクトクラブを設立したいが、負担が大きいのでは？」という不安がある場合は、地区内のほかのロータリークラブに連絡し、共同提唱に関心があるかどうか尋ねてみましょう。共同提唱で合意したら、新しい[インターアクト](#)または[ローターアクト](#)クラブの認定申請書式を記入しましょう。クラブ定款、細則、[インターアクト](#)と[ローターアクト](#)の定款、細則、そのほかの方針資料も併せてご参照ください。

お問い合わせ：interact@rotary.org（インターアクト関連）、rotaract@rotary.org（ローターアクト関連）